

スポーツ連盟とやま

富山ウォーキングクラブニュース

第165号(2023年1月1日)【発行責任者 寺山秀行】



1月8日(日)

初詣ウォーク

今年の安全と健勝を祈念する

【集合場所】 JR氷見駅 10:15 氷見駅前に駐車場有



氷見から望む海越しの立山連峰

④ あい鉄 富山 8:40→小杉 8:50→高岡 8:58 着
富山 9:00→小杉 9:10→高岡 9:18 着
JR氷見線 乗換 高岡発 9:43 →氷見着 10:12



⑤ 氷見 14:24→高岡 14:55 乗換高岡発 15:06→小杉 15:14→富山 15:24
氷見 12:44→高岡 13:15 乗換高岡発 13:24→小杉 13:32→富山 13:44

【持ち物】 昼食(番屋街で)、(総湯・足湯)、飲料水雨具、スパッツ、ストック、マスク、

【ウォークのコース】

JR氷見駅⇒伊勢玉神社⇒光禅寺(藤子不二雄 ㊤の生家)⇒氷見市湖風ギャラリー⇒氷見番屋街
往復 約1時間 お屠蘇で乾杯も

伊勢玉神社 天平19年(794年)大伴家持が造営 氷見地方総鎮護の神 境内に”舟つなぎの櫓”

光禅寺 650年以上の歴史を持つ加賀藩ゆかりの古刹で、漫画家 藤子不二雄㊤の生家

氷見漁港から約500メートル東側の海上にある唐島は全島が光禅寺の飛地境内となっている

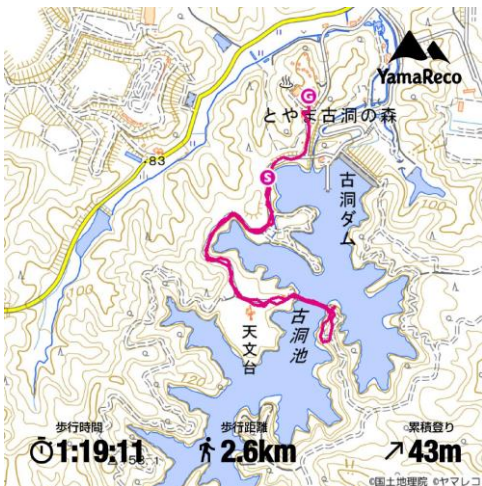
【会費】 会員 300円 一般 500円

【申込】 寺山まで ☎0766 (24) 8474 SNS090-2033-1905 ラインにても

【申込締切】 1月5日(水)まで



古洞の森ウォークの記録と感想



実施日；12月11日(日) 参加者6名

ウォーク時間；約1時間20分 距離；2.6km 歩数 5,800

華やぎの紅葉の季節も終わり、木にはもう葉が少なく足元の落ち葉の錦も褪せ土に還るばかりで雪を待つ静かな森でした。雨を心配していたが幸い殆ど降ることなく、古洞の湯から舗装路を通り旧富山市天文台の門を経てとんぐり橋を渡った。そしてそこから元の道を通り戻った。

それにしても、様変わり今年2月の古洞の森の雪上ウォークは、雪があり喘ぎあえぎ歩いたルートが、雪なしでは当然のことながらスイスイと歩けました。古洞の池は、水鳥が観察されるサンクチュアリとされています。遠くに首が青い水鳥が見える。各自てんでんに“オンドリ”だとかそうでないとかと言いながら歩いてきたが、案内板には、まさしく首が青い鳥の説明があり”マガモ”とあった。尚、調べてみるとマガモでオスの特徴である緑色の頭部にちなんだアオクビという呼び方をされることが多い。とのこと。

ランチを取りながら23年の計画を相談しました。(次頁)相談後温泉に入り極楽ゴクラクでした。それにしても、この温泉は23年3月で閉鎖とは、もったいない話でだと思いました。



2023年のウォーキングクラブの年間計画(案)

月	日	予 定	担 当	メ モ
4	上旬から中旬	氷見市論田・熊無ウォーク 椿と桜 TEKの ^{しだれ} 枝垂れ桜の群生と吉久の街並	亀谷 寺山	開花の状況により実施日は適宜。
5	3(水・祝) 21(日)	八尾の街並みと城山 大観峰と岩室の滝	林 深海	八尾の曳山行事
6	2(金) 16(日)	旧北陸道を歩く(石動から福岡) 井波八乙女山	寺山 亀谷・山本	
7	7(金) 16(日)	戸出の七夕と旧北陸道 呉羽丘陵と安田城	甲 亀谷	
8	20(日)	上高地(大正池から)	林	
9	1(金) 17(日)	称名の滝 木曾義仲にまつわる旅	瀧川 甲	
10	6(金) 29(日)	有峰 常願寺 アキグミ	林 深海	
11	3(金) 19(日)	糶糠 砺波千光寺と天狗山	林 甲	
12	8(金)	太閤山ランド(年間計画などの相談)	寺山	

2023年度の総会日の予定3月23日(木)は諸般の事情により変更したい。初詣ウォーク改めて相談